

## 迎春 新年にあたって

全国土地改良事業団体連合会会長 二階 俊博

平成30年の年頭に当たり、土地改良に携わる全国の皆様に、謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

さて、私は会長に就任以来、民主党政権時代に7割近く削減された状況であった予算をまずは復活させようと、「闘う土地改良」の重要性を訴え、予算獲得に向け本気になって取り組んで参りました。全国の皆様の大きな力によって、平成30年度当初予算は328億円の増の4348億円、平成29年度の補正予算を合わせると、5800億円と平成22年度の大規模削減を上回る水準となりました。ひとえに皆様方のご尽力の賜であると、心から感謝致します。



今、全国の農業農村では、過疎化・高齢化、担い手不足に加え、地域活力の低下などの課題が山積しております。また、コメなどを巡る先行き不安から、状況が一段と厳しくなっております。一方で、全国で農業水利施設の老朽化が進行しており、食料生産の増大、非食料用米への転換に支障を来すばかりでなく、国民の生命や財産にも多大な損害をもたらすのではないかと危惧されております。

このような状況の中、昨年の通常国会では改正土地改良法が成立し、担い手への農地の集積・集約の加速化に向け、農地中間管理機構と連携した新たな基盤整備事業を実施できる制度が創設されました。また、防災・減災対策の強化や事業実施手続の簡素化といった使い勝手の良い事業制度も整えられました。

私たち土地改良担当者としましては、これら政府の動きと軌を一にして、これまで培ってきた技術と蓄積された経験を活用し、「闘う土地改良」を活動の基本におきつつ積極的に貢献していくことが重要であると考えており、加えて、水土里ネットが農業農村を守り、発展させていくことの重要性について広く国民の皆様々にアピールし、共感を得ていく努力が必要と考えます。皆様と一体となって取り組み、所期の成果が得られますよう、引き続き奮闘して参りたいと思っております。

最後になりますが、本日、輝かしい年の初めに当たり、本年も農業農村が活力を得て、一層発展しますようご期待申し上げますとともに、本年が全国の皆様にとってよき年であり、日々健やかに過ごされますようご祈念申し上げます、私の新年のご挨拶といたします。

- 新年にあたって…………… ①
- 引き続き「闘う土地改良」で全力…………… ②
- 県土連第2回監事会・監査…………… ③
- 中四国水土里ネット技術担当者が情報交換…………… ③
- 県土連OB会開催…………… ③
- 島根ふるさとフェア2018開催のご案内…………… ④
- 1月の主な予定…………… ④

# 迎春 引き続き「闘う土地改良」で全力

参議院議員・都道府県土地改良事業団体連合会会長会議顧問 進 藤 金日子

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、佳い年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は、皆様のご支援をいただき、参議院議員として国政に参画して2回目の新年を迎えました。新年に当たり、常日頃からの皆様のご協力とご理解に心より感謝申し上げますとともに、心を新たにして皆様のご期待に着実に応えることができるよう努力してまいる覚悟です。



土地改良にとって本年は、昨年に引き続き重要な年となります。

まず米政策大転換元年に対する対応です。第一に本年から国が米の生産数量目標の各都道府県への配分を廃止することに対する取組。第二に米の直接支払交付金が平成29年度限りで廃止されることに対する取組です。農家の所得を高めていくには、水田作、畑作双方とも生産コストの削減を徹底することが必要となりますが、その削減分が農家の所得に確実に還元される仕組みの構築が重要となります。その一環として農家負担金の少ない土地改良の実施が挙げられます。事業実施時の農家負担金を抑制するとともに、施設管理時の農家賦課金を節減する取組、これらは農家個々人の努力のみでは実現できないことであり、政策的技術と現場技術の双方から、官民挙げてその知見を総動員する必要があると考えます。こうした視点から、昨年行われた土地改良制度見直しの成果を有効に活用していく必要があります。

次に予算です。年末に閣議決定した土地改良事業関係予算は、全国各地の皆さん方の多大なるご尽力もあり平成30年度当初予算で4348億円の予算を勝ち取ることができました。まだまだ当初予算ベースでは自民党政権復活前の予算に達していませんが、同じく閣議決定した平成29年度補正予算と合わせると5800億円と前年以上の予算を確保することができました。皆さん方の努力に報いるため、今後予算成立に向け最大限の努力を傾注して参ります。

私は、再三強調していますが、補正予算は、基本的に予算不足による継続地区の工期遅延を正常化する予算であり、当初予算は順番待をしている新規地区の早期の着工と完了に必要な安定的な予算です。土地改良は、政策目標を達成するための手段です。その手段が予算不足により機能しなければ目標が達成できないのは自明なのであり、今後の予算要請に当たっては、目標を明らかにしつつ、予算不足がもたらす目標達成への影響を分かりやすく訴えていくことも必要と考えます。

往々にして課題の大きさと重さに伏し目がちになりますが、是非とも頭を上げ、目を見開き、微笑みをもって前に進みましょう。どんな困難も一人でなく皆で立ち向かいましょう。私も、引き続き「闘う土地改良」の先頭に立たせていただき、全力を尽くして皆様と一緒に諸課題の解決に向けて専心努力してまいる覚悟です。本年が皆様にとってご家族共々素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

## 県土連 第60回「通常総会」

◆日時 2月2日(木)午後1時50分から ◆会場 島根県土地改良会館(松江市黒田町)

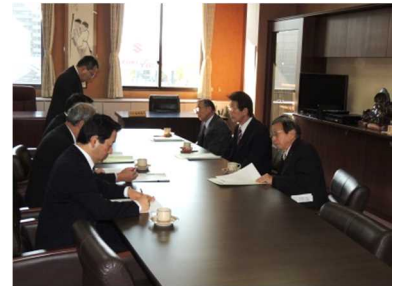
## 県土連 第2回 監事会・監査

本会の監事会・定期監査が12月21日開催された。第2回目となる今回は、本年度上半期の事業や予算の執行状況などを中心に監査が行われた。

はじめに秋田代表監事が「本日は上半期の事業、予算等の執行状況について監査する。本年度の受託業務件数については昨年度に比べ多いと聞いている。職員数が減少する中、各職員の負担も増していることと思うが、適正な業務執行に努めていただきたい」と挨拶した。

監事会では、次年度の監事会・監査日程について協議が行われ、第1回目に平成29年度の決算監査、第2回目に上半期の監査を行うことが決定された。

引続き行われた監査では、渡部常務理事が諸会議や会務運営状況などについて報告した。その後、今年度上半期の事業計画や予算の執行状況について、事務局への聞き取りや関係諸帳簿の書類監査が行われた結果、いずれも適正に処理されていることが確認された。



監事会の様子＝県土連・役員室

## 中四国水土里ネット技術担当者が情報交換

中国四国管内各県の土地改良連合会が毎年持ち回りで開催する技術部会が11月28・29日、香川県の「香川用水記念館」において、開催された。開催にあたり事務局当番県の香川県土連の野瀬参事が「本部会は今年で33年目を迎えた。この間土連の業務内容も変貌し技術や組織も変わってきた。これに対応するべくこの機会を利用し積極的な意見交換をお願いしたい」との挨拶をした。初日は農地中間管理機構関連農地整備事業、農業水利施設の長寿命化及び防災減災対策及び土地改良区体制強化事業をテーマに情報交換が行われた。二日目はその他の課題として集落排水やハザードマップ等多岐に渡り積極的な討議が行われたほか、香川用水二期農業水利事業所の斉藤所長から香川用水二期地区国営かんがい排水事業で施工している水路補修工法について情報提供があった。



技術部会の様子＝香川用水記念館

## 島根県土連『親交会』

県土連親交会(佐々木正次会長／顧問4名・会員34名)の第27回総会が11月22日、松江市朝日町の松江テルサで開催された。この会は本会に概ね7年以上勤務した職員OBで組織され会員相互の親睦を深めることを目的に毎年1回親睦会を兼ねて総会を開催している。この日は会員と本会職員の24名が参加した。はじめに総会が開催され佐々木会長の挨拶に続き平成28年度会計決算報告、平成29年度予算案が審議され原案どおり承認された。また、役員任期満了に伴う改選が行われ佐々木会長が再任された。最後に本会の近況について長崎専務理事が報告し総会を終えた。その後に行われた親睦会では会員らは一年振りの再会に現職時代の思い出や近況を語り合うなど賑やかな会となった。



参加者全員で記念撮影＝松江テルサ

# 『島根ふるさとフェア2018』開催のご案内

主催：広島地区観光情報発信事業実行委員会（島根県・島根県内市町村等）

島根県の観光や食をPRする『島根ふるさとフェア2018』が広島市で開催されます。本会も島根県農村整備課や棚田ネットワーク会員らと参加し、フォトコン入賞作品展示や棚田米の販売などを行う予定です。お近くにお出かけの際は是非お立ち寄りください。

【日時】 1月20日(土) 10:00～17:00 / 1月21日(日) 10:00～16:30  
 【会場】 広島県立総合体育館 / ハノーバー庭園 / 旧広島市民球場跡地

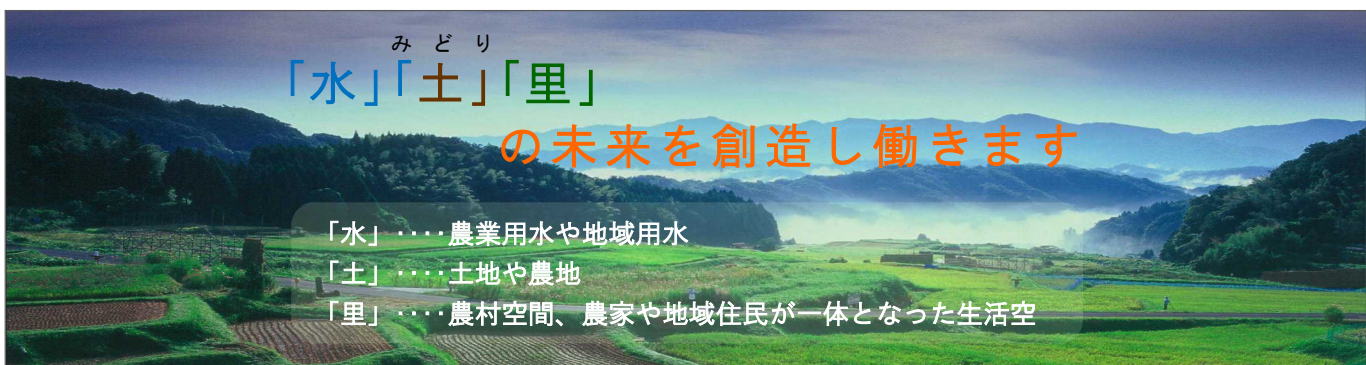
## 謹んで新年のご挨拶を申し上げます

島根県土地改良事業団体連合会

会長	長岡 秀人	理事	景山 良材	代表監事	秋田 勝秀
副会長	山崎 英樹	理事	久保田 章市	監事	村尾 明利
専務理事	長崎 泰樹	理事	中谷 勝	監事	木次 誠
常務理事	渡部 明孝	理事	池田 高世偉		
理事	加藤 滋夫	理事	石倉 刻夷		外職員一同

## 1月の主な予定

開催日	行事等	開催地
1月17・18日(水・木)	水土里ネット広報女性部会(西日本)	山口市
1月20・21日(土・日)	島根ふるさとフェア 2018	広島市
1月22日(月)	島根県農業農村整備推進協議会 幹事会	県土連
1月25日(木)	多面的機能支払 中国四国シンポジウム	高知市
1月26日(金)	県土連第3回役員会	県土連



水土里ネット島根（島根県土地改良事業団体連合会）

〒690-0876 島根県松江市黒田町432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141  
 ホームページ <http://www.shimanedoren.or.jp/> メール [smndoren@shimanedoren.or.jp](mailto:smndoren@shimanedoren.or.jp)